

環境教育掲示用教材 指導資料

環境教育掲示用教材は、児童・生徒に地球環境保全に関する必要な知識を与えとともに、3 Rをはじめとする地球環境に配慮した行動の大切さを理解させ、その実践を促すことを目的として作成した教材です。
本指導資料では、環境教育掲示用教材の授業等での活用例を紹介します。

環境教育掲示用教材の活用例

環境問題について考えて、自分にできることをやってみよう。
生きものとわたしたち



環境学習の視点 自分たちの日々の生活や行動が地球環境保全につながることに理解し、環境に配慮した生活を心掛けていこうとする態度を育てる。

ねらい 身のまわりに様々な生き物が生息していること、生き物と自分たちがつながっていることを理解するとともに、生き物を大切にするために自分にできる取組を考え、実践する。

活動内容（○主な活動）	教師の支援（◇留意点）	◆掲示用教材等との関連
○掲示用教材①を見て、身のまわりにいる生き物について話し合う。 生きものとわたしたちとのつながりを考えよう	◇身のまわりのいろいろなところに、たくさん生き物があることに気付かせる。	◆掲示用教材① ワークシート①
○掲示用教材②を基に、生き物どうしのつながりや生き物から私たちが受けているめぐみについて、個人やグループで調べるとともに、学級全体で話し合う。	◇イラストを参考に、昆虫は花から蜜を受け取り、人間は動植物のめぐみを受けていることを伝える。 ◇イラストを基に、自然の中には多様な植物や動物が存在し、お互いにつながりあってくらしていることについて考えさせる。	◆掲示用教材② ワークシート②
○掲示用教材③を基に、生き物を大切にするために、自分にできることを考える。	◇イラストを基に、自分にできる取組について考えさせる。	◆掲示用教材③ ◆ワークシート③
○気付いたことや感想を発表する。	◇児童一人一人が地球環境保全につながる生活を心掛ける必要性に気付くよう、活動を振り返らせる。	

かんきょうもんだい 環境問題について考えて、かんが 自分にできることをやってみよう。じぶん

生きものとわたしたち

ねん 年 くみ 組 なまえ 名前

① わたしたちのまわりには、どんな生きものがいるのかな



Blank box for drawing or writing.

② 生きものとわたしたちのつながりを考えよう



Blank box for drawing or writing.

③ 生きものを大切にするために、自分にできることをやってみよう



Blank box for drawing or writing.